

——いよいよ4月、新しい年度のスタートです。厳しい経営環境の中、ホールの底力が試されています。新台選びはその中心です。今月、皆さん、どんな新台に注目していますか。

一般電役や権利物のよう

A わたしはSammyの『ぱちんこCR聖戦士ダンバイン』に注目しています。ダンバイン。子供の頃、見ました！ TVだけではなくマンガにもなりました。いつか遊技機として出るのではないかと楽しみにしていました。試打した際、感覚は「アケエリオン」みたいですね。あまり騒がしくなく、刺激もマイルドで、落ち着いて遊べます。

B リーチ演出の戦闘シーンは良いですね。迫力満点です。戦闘時間がけっこう長いものの、ハラハラさせてくれます。クオリティが高いです。ダンバインファンは喜ぶのではないのでしょうか。

C 小さな出玉の連チャンで出玉を得るタイプの遊技機ですね。他社ですが、「キャプテンロボット」の出玉感に近いでしょうか。一般電役や権利物のような気分で遊べます。音楽と相まっての疾走感パチスロのAT中のような感覚でも

パチスロこそ手軽で安く



©STUDIO TRON ©OKAZAKI

サイレントメビウス
岡崎産業

設定	BONUS+ART	PAYOUT
設定1	1/127	96.5%
設定2	1/123	97.6%
設定3	1/117	100.0%
設定4	1/112	103.3%
設定5	1/108	105.6%
設定6	1/104	109.2%



©2005 南宮慶太/Project GARO
©2006 南宮慶太/東北新社・バンダイビジュアル
©2010-2011 南宮慶太/東北新社
©2013 総領 南宮慶太/東北新社
©Sansel R&D

CR絶狼
サンセイR&D

大当確率	1/399.6
(確変中)	1/140.93
確変確率	51%
(継続率)	約75% 195回転まで
賞球数	3 & 7 & 15
最大出玉	約2400個
大当終了後	100回 or 195回転の時短



©NISHIJIN

CR 甦りぱちんこ〜花満開〜
西陣

大当確率	1/225.21
(確変中)	1/39.99
確変確率	52%
賞球数	2 & 3 & 6 & 10
最大出玉	約1290個
大当終了後	30回転の時短



©創通・サンライズ Project by Sammy

ぱちんこCR 聖戦士ダンバイン
Sammy

大当確率	1/319.7
(確変中)	1/32.4
確変確率	50.8%
(継続率)	約92% 80回転まで
賞球数	1 & 3 & 7 & 13
最大出玉	約1240個
大当終了後	50回 or 80回転の時短

ありましたね。

D STが残り5回になると通常時の高確率モードのような特殊な演出となります。ST80回転ながら途中は1個賞球のため大変早い消化になります。スピード感がある一方、やや物足りない感じがある分ラスト5回の丁寧な演出はいいですね。

2週間ごとに次機種登場

B 私は、西陣の『CR甦りぱちんこ〜花満開〜』です。レトロ好きの私は、1機種だけでも堪らなく嬉しいのに、この遊技機は1台で4機種楽しめる遊技機です。中身も素敵です。花満開、麻王、花鳥風月、球界王ですか。全て遊んでいました。これは業界20年選手はみんな遊びたくなる魔法の遊技機ですね(笑)。もう遊技機から出てくるレトロな音だけで鳥肌モノでした。クイーンの時も推薦しましたが、レトロパチンコのファンは案外多い。パチンコ全盛時代の楽しい思い出も蘇ります。季節にもぴったりです。

A 「海物語」のようにモード演出として目先を変える方法はけっこう行われてきました。しかし、モード演出を変えられるなら、他機種

のように見せてもいいのでは、という発想は大胆でなかなか出来るものではないですね。2週間ごとに次機種が出てきて最大4機種を好きな遊技機で遊べるのというのは良いですね。スーパーリーチで外れたら違う機種に変えたりして遊べそうです。機種ごとに予告演出一切無しという昔のままの「クラシックモード」、音、光予告がある「予告モード」、大当たり告知のある「告知モード」と3モードがあるのもいいです。

C スペックも古き良き時代のスペックです。大当りは必ず出玉があることも嬉しいですね。それだけでなく、スーパーリーチも45秒以内で終わるそうです。これも良いと思います。

入れ替えるか併用するか

C この遊技機はやはり外せません。私は、サンセイR&Dの『**CR絶狼**』です。牙狼ファイナルのインパクトには至らないものの洗練されたデザインから、牙狼より絶狼を遊ぶファンもいるかと思えます。

B 「牙狼」も有名になりすぎて、今やフェイスオプガロが出て、周囲のプレイヤーの目が集まると、なんだか照れくさい(笑)。特に大当り

しない時はとても遊技続行できる気分になれません。そういう意味ではこれはありがたいです(笑)。

E スペックがSTが195回ですか。ロングSTは確かに高稼働でしたがどうなのでしょう。回数が多いことから安心感と見るか、確変が3倍強となかなか当たらないと見るかは、プレイヤーがどう見るかにかかっているかと思えます。自分は10倍に近い確率変動だからこそ確変の魅力だと思います。

D それは考え次第だと思えますよ。確変中の演出を面白く出来ればロング確変で良いし、変わり映えないのであれば短いほうが良い。多様性ということでは、どちらも開発されたほうが良い。とすればロングSTも、あり、だと思えます。確変がなかった頃は、短いみで継続させていたこともありました。

A 牙狼は昨年度最大のヒット機種となりました。しかし新台の絶狼も設置したい。今後の稼働推移を予測して、設置比率をどう考えるか。牙狼と入替えるのか、それとも併用するのか。このあたりは悩みどころです。店長の腕と経験の見せどころです。

平成27年2月の型式試験等状況

遊技新機種	受理件数	結果書交付	適合	不適合	みなし不適合
パチンコ	59	53	41	12	0
回胴	34	8	3	5	0
アレンジボール	0	0	0	0	0
じゃん球	0	0	0	0	0

不適合事例は、ぱちんこ等では、設計書等審査で、①大入賞口内に条件装置を作動させることとなる特定の領域及び遊技球を当該領域に誘導する可動片が設けられ、役物連続作動装置が作動していない場合における特別電動役物が作動してから大入賞口が開放するまでの時間を変化させることにより、特定の領域への遊技球の通過率が異なる性能を有していた。②高確率変動抽せんを、プログラムと構造物の両方で行う性能を有していた、ほか。

回胴では、設計書等審査で、①停止ボタン内部に、周辺基板が制御する振動モータが内蔵されているが、当該モータは、遊技の結果を得るために必要な情報を発信する遊技の用に供されない装置であり、当該モータにより停止ボタンが振動することにより、遊技者の停止ボタンの押下に影響を与える性能を有していた。②役物連続作動装置と入賞に係る条件装置が同時に作動した遊技において、入賞に係る図柄の組合せは表示できないが、役物連続作動装置に係る図柄の組合せを表示できる位置で回転停止装置を操作しても、役物連続作動装置に係る図柄の組合せを表示しない性能を有していた。③条件装置が作動している全ての遊技において、回転停止装置を作動させる時間にかかわらず条件装置に係る図柄の組合せを表示させる制御を可能とする性能を有していた、ほか。

ポーナス+ARTタイプ

D パチスロでは、僕は岡崎産業『**サイレントメビウス**』ですね。こちらも昔のアニメコンテンツからの遊技機です。パソコンゲームソフト等の展開もあったかと思えます。今回は4機種中3機種が映像版権ですか。アニメ等のファンからプレイヤーになつてもらうという狙いは多分にあると思います。

C ポーナス+ARTタイプ。現行遊技機ではかなり珍しいタイプです。スペックは「鬼武者」に近いタイプですかね。演出はRTタイプの「エヴァンゲリオン」に似ている

イメージです。とは言え、このコンテンツはそこそこ人気があるので、狙い目かもしれません。また、今後は同機のようなスペックが見直され、少しずつ販売されるかもしれません。
E 高校卒業した若者がパチンコに関心を持ち、遊びに来る際多くはパチスロ遊技機から始めると言われています。現在活性化委員会がファンを増やすための手法を考えられているようですが、初心者からパチスロから、休眠客はパチンコからという取り組みは効果的だと考えています。とすれば、パチスロこそ手軽で安く遊びやすい遊技機の開発は急務であろうと思われれます。